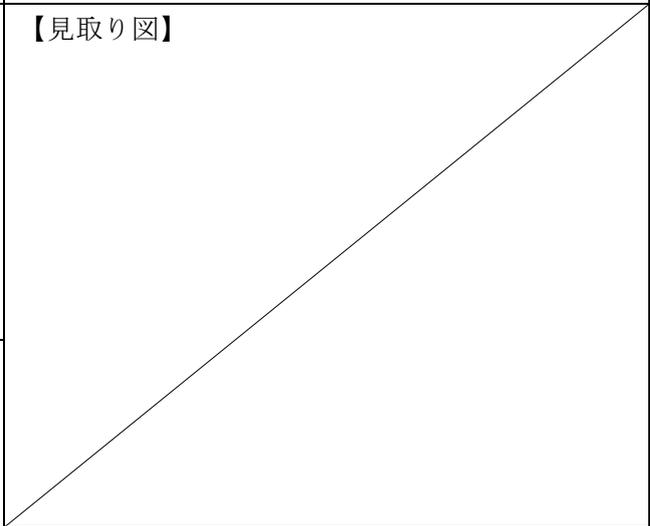
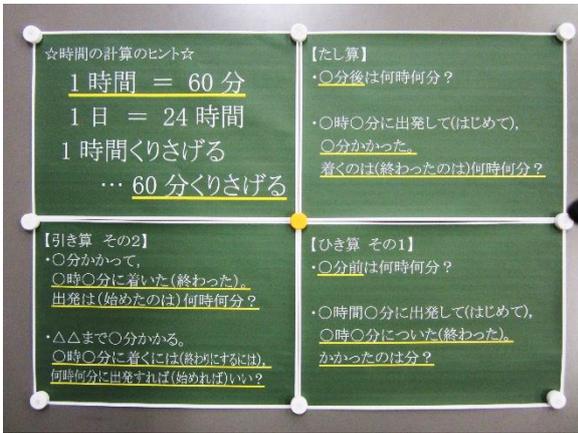


自作教具の活用事例

<p>【作品名】</p> <p>時間の計算 ～ヒントカードを使って～</p>	<p>【学校名】</p> <p>日立市立多賀中学校</p>
<p>【活用できる領域・教科等】</p> <p>算数・数学</p>	<p>【制作者名】</p> <p>宮田 哲史</p>
<p>【制作の意図】</p> <p>時間の計算の学習時に、計算のヒントを目に見える場所に掲示しておくことで、安心して学習に取り組める環境を整える。</p>	<p>【使用方法】</p> <p>ラミネートしたものを、授業中に黒板に掲示する。</p>
<p>【制作上の工夫】</p> <p>時間の計算で多く見られる問いをパターン化し、たし算、ひき算の判断がしやすくなるようにした。また、黒板や板書の色に合わせた配色にした。</p>	<p>【見取り図】</p> 
<p>【写真】</p> 	
<p>【材料・材質・部品等】</p> <p>特になし</p>	